

学習記録をつけよう！

現在、新型コロナウイルスのため休校期間が長引き、学校で勉強することや、友達と会うことができない状況が続いていますね。そんな中でも、3年生の受験生のみなさんは、例年の受験生と同じように（ひょっとしたらそれ以上かもしれません）勉強し、受験に立ち向かって行かなければなりません。受験とは孤独なものだとよく言われますが、本当にその通りです。今まさに黙々と勉強に取り組んでいるみなさん、頑張っていますね！その調子です！！

さて、これから受験をする高校生のみなさん全員にオススメしたいのが、「学習の記録」＝「勉強した記録」をつけることです。受験とは常に不安との戦いです。学力はしっかり付いているのか、勉強方法は間違っていないか、結果はちゃんと出るのか。受験生は、常にこのような不安を抱えながら勉強しているものです。いくら勉強をしても、学力は目に見えないものですから、不安になりますよね。そんな不安な気持ちを解消してくれるのが、「学習の記録」だと思います。毎日、学習した時間を手帳に記録しておく、ただそれだけのことです。大切なのは、自分の頑張りをちゃんと目に見える形で残しておくということなのです。多治見高校では、キャリアノートを一人一冊配布しているので、すでにそこに記録している人は多いと思います。

「学習の記録」（キャリアノート）を、勉強に行き詰まった時、受験への不安に押しつぶされそうになった時に、ぜひ開いて見返してみてください。きっとこれまで頑張ってきた自分が、自分自身を励ましてくれます。「今までこれだけ勉強してきたんだ！」「これだけやったんだから大丈夫！」という自信を持つことができるはずです。目に見える数字となった勉強時間の蓄積は、どんな合格祈願のお守りよりも君たちを守ってくれることでしょう。今は、未来の自分のためにも、しっかり勉強し「学習の記録」を残しておきましょう！

さらに、キャリアノートに「やりたいことリスト」を作るのもオススメです。受験のために禁欲生活を送っている君たちには、やりたいけど我慢していることがたくさんあると思います。私も高校3年生の頃「やりたいことリスト」を作っては、全て終わったら全部やろうと心に誓って、やる気を出していました。1年間我慢を重ねた先に待っている大学生活は、きっと楽しいよ～。

最後に、テレビ番組内で紹介されていた、武田鉄矢さんの言葉を君たちにも紹介します。

“自分を励ましてくれるのは、過去の自分だけ！”

“未来の自分を励ませるのは、今の自分だけ”とも言い換えられますね。勉強に限らず何においても、頑張ったという事実は必ず君たちの自信になります。今日も頑張っていきましょう！

<文責：佐藤>